

- 一 一ヶ年来満ハ日給三千六日分、
- 一 特別手当 全日給十五日分（一ヶ年来ニ付特別支給）
- 一 職工組長ニ右ノ外十五日宛（役付手当）
- 一 今迄長ニ右ノ外十日宛一ノ
- 一 解雇手当 最低三十二日、最高二百七十日分
- 一 手當金総額 最低七十系、最高八百三十系

（解雇後工）

組長五、伍長四五、平後工二一六、計二六六名

（十一月二十二日）

前記書留郵便ヲ接受シ職工等ハ孰レモ意外ノ感ニ打
 タレ且書面ヲ以テ解雇通知ヲ為セルハ卑劣ニテ誠意ナキ證
 一トシ而テ解雇者ノシタクハ組合員ナル關係上今社ハ組合員排外
 目的ニ出テタルモノナリトテ非常ニ激昂シ造船工組合幹部者藤
 健一、安田敏繁三等ハ二十二日夜組合事務所ニ今社ニ善後
 策ヲ凝議セリ

若藤、安田等ハ今回、解雇手當ヲ全部返却シ新ニ手當
 増額ヲ要求スヘシト主張シタルモ意見又々ニテ決定ヲ見ルニ
 至ラス結局ニ十三日會々大會ヲ開キ會々ノ意見ヲ徴シ態度
 更ニ決スルコトナレリ

之ヲ先ニ若藤健一、大熊庄三郎兩者ハ早クモ今社側ニ寄
 記計畫アルヲ感書シ廿二日午後九時半工場ヲ退場シ亟ニ上